



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年10月25日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社リニカル
コード番号 2183 URL <http://www.linical.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秦野 和浩
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 高橋 明宏 TEL 06-6150-2582
四半期報告書提出予定日 平成25年11月1日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,706	△1.0	308	△41.3	306	△41.4	188	△41.8
25年3月期第2四半期	1,723	24.8	525	96.6	522	97.5	323	113.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 189百万円 (△40.5%) 25年3月期第2四半期 318百万円 (117.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	16.53	—
25年3月期第2四半期	28.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	2,453	1,586	64.6	139.20
25年3月期	2,642	1,584	60.0	139.05

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 1,586百万円 25年3月期 1,584百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	16.50	16.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 14円00銭 記念配当 2円50銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,031	12.0	1,151	14.7	1,144	14.6	687	11.4	60.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規 2社（社名）LINICAL TAIWAN CO., LTD.、LINICAL KOREA CO., LTD.、除外 1社（社名）－
 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における
 重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	12,370,000株	25年3月期	12,370,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	975,094株	25年3月期	975,094株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	11,394,906株	25年3月期2Q	11,394,930株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記資料には、本資料発表日現在の将来に関する見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実績の間には、今後様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

・平成25年11月8日（金）・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当連結会計年度の概況

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の経済・金融政策などを背景に、企業業績や消費動向が改善するなど全体として景気回復の動きが見られるものの、新興国の経済停滞の影響が懸念されることもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

医薬品業界においては、薬価基準の引き下げや後発品の普及促進などの薬剤費削減策の強化、主力製品の特許切れ問題及び世界的な新薬の承認審査の厳格化などにより、医薬品開発の競争はますます激化しております。

当社グループが属する医薬品開発業務受託（CRO；Contract Research Organization）業界及び医薬品販売支援（CSO；Contract Sales Organization）業界は、医薬品開発・販売のアウトソーシング化及び国際共同治験（注）の増加を背景として、市場規模は緩やかに拡大しております。近年、既存企業の規模拡大、M&Aによる業界再編が進んだ結果、業界内の競争は激しくなっているものの、直近の受注状況は改善しております。

このような状況の下、当社グループのCRO事業につきましては、引き続き営業活動を強力に推進し、複数の新規案件を受託した結果、当第2四半期連結累計期間（3か月）の収益は前年同四半期を上回りました。しかしながら、第1四半期の収益が前年同四半期を下回っていたため、当第2四半期連結累計期間の収益は、前年同四半期連結累計期間と比較して微減となりました。また、利益面では、当社グループのモニタリング業務の高い品質を維持しつつ、増加傾向にある新規受託案件に対応するために、先行的に人員を採用し教育を行った結果、前年同四半期を下回ることとなりました。CSO事業については、営業活動を強力に推進した結果、新規案件の受託に成功し、収益に貢献することとなりましたが、利益面では、CRO事業同様、先行的に人員を採用し教育を行った結果、前年同四半期を下回ることとなりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,706百万円（前年同四半期比1.0%減）、営業利益は308百万円（前年同四半期比41.3%減）、経常利益は306百万円（前年同四半期比41.4%減）、四半期純利益は188百万円（前年同四半期比41.8%減）となりました。

（注）「国際共同治験」とは、主要市場国における早期・同時上市を図るため、臨床試験を複数の国又は地域において同時並行的に行うことをいいます。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ188百万円（7.1%）減少し、2,453百万円となりました。これは、主に現金及び預金の減少等によるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ190百万円（18.0%）減少し、867百万円となりました。これは、主に未払法人税等の減少等によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1百万円（0.1%）増加し、1,586百万円となりました。これは、主に四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び配当金の支払による利益剰余金の減少によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況の分析）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より256百万円減少し、1,476百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は42百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益306百万円の計上があったものの、法人税等の支払額232百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は10百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出8百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は205百万円となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出15百万円及び配当金の支払による支出187百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 概要

当第2四半期連結累計期間において、当社の経営戦略の現状と見通しについて重要な変更はありません。引き続き、当社グループは受託業務の選択と集中を推し進め、既存のCRO、CSOとの差別化を図ることにより、順調に推移すると予測しております。

平成26年3月期通期の業績予想につきましては、本年5月10日に発表いたしました内容に変更はございません。

② 受注残高の推移

当社グループのCRO事業において受託する治験業務では、1年から3年程度の治験実施期間において、症例数や対象疾患に起因する治験の難易度などにより受託総額が決定します。この実施期間についてクライアントと委受託契約を締結し、契約に従い毎月売上が発生します。CSO事業においても、同程度の期間についてクライアントと委受託契約を締結し、契約に従い毎月売上が発生します。

受注残高は、既に契約を締結済みの受託業務の受注金額の残高であります。これは、今後1年から3年程度の期間で発生する売上高を示しており、当社グループの今後の業績予想の根拠となる指標であります。

下表のとおり、平成25年3月期末の受注残高に比べ平成25年10月25日時点の受注残高は1.7%増加しておりますが、これは、既存の委受託契約を順調に消化し受注残高の金額が売上高として計上されたものの、これを上回る受託案件の新規契約があったことによるものです。上記のとおり、アウトソーシング化及び国際共同治験の増加を背景に足下の受注環境は良好であり、営業活動の結果、既存・新規の顧客から受託案件の打診を受けていることから、臨床開発モニター(CRA; Clinical Research Associate)の増員などにより、受託体制の強化に努めてまいります。

表. 受注残高の推移

(単位: 百万円)

	平成25年 3月期末 (A)	平成26年3月期		増減率(%) (B-A)/A	
		第2四半期末	平成25年10月 25日時点 (B)		
受注残高	4,750	4,274	4,831	1.7	
内訳	塩野義製薬	2,044	1,916	2,332	14.1
	武田薬品工業 グループ	1,019	606	606	△40.5
	小野薬品工業	158	532	602	279.6
	田辺三菱製薬	691	512	512	△25.8
	その他	836	706	776	△7.1

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結累計期間より、台湾及び韓国に全額出資子会社であるLINICAL TAIWAN CO., LTD. 及びLINICAL KOREA CO., LTD. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,532,152	1,275,716
売掛金	500,364	533,964
有価証券	200,964	201,018
前払費用	35,587	44,230
繰延税金資産	50,359	45,266
立替金	36,612	54,358
その他	622	154
流動資産合計	2,356,663	2,154,710
固定資産		
有形固定資産	34,910	37,359
無形固定資産	830	6,313
投資その他の資産		
差入保証金	224,770	224,498
その他	25,299	30,671
投資その他の資産合計	250,069	255,169
固定資産合計	285,810	298,842
資産合計	2,642,473	2,453,552
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	30,000	30,000
未払金	96,633	61,440
未払費用	48,943	57,367
未払法人税等	238,948	122,222
未払消費税等	45,147	17,672
預り金	53,220	19,242
賞与引当金	74,541	88,824
リース債務	4,851	5,322
その他	1,136	1,189
流動負債合計	593,422	403,282
固定負債		
社債	350,000	350,000
長期借入金	47,500	32,500
リース債務	8,674	11,205
退職給付引当金	58,409	70,369
固定負債合計	464,583	464,074
負債合計	1,058,006	867,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	214,043	214,043
資本剰余金	73,000	73,000
利益剰余金	1,581,533	1,581,865
自己株式	△289,174	△289,174
株主資本合計	1,579,402	1,579,733
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	5,065	6,461
その他の包括利益累計額合計	5,065	6,461
純資産合計	1,584,467	1,586,195
負債純資産合計	2,642,473	2,453,552

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	1,723,328	1,706,780
売上原価	898,078	1,042,896
売上総利益	825,250	663,884
販売費及び一般管理費	299,827	355,266
営業利益	525,423	308,617
営業外収益		
受取利息	197	521
為替差益	108	—
営業外収益合計	306	521
営業外費用		
支払利息	3,003	2,378
その他	—	262
営業外費用合計	3,003	2,640
経常利益	522,726	306,497
税金等調整前四半期純利益	522,726	306,497
法人税、住民税及び事業税	202,056	117,635
法人税等調整額	△2,721	514
法人税等合計	199,335	118,149
少数株主損益調整前四半期純利益	323,391	188,347
四半期純利益	323,391	188,347

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	323,391	188,347
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△4,440	1,396
その他の包括利益合計	△4,440	1,396
四半期包括利益	318,951	189,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	318,951	189,744

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	522,726	306,497
減価償却費	10,658	6,021
長期前払費用償却額	1,392	1,637
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,023	14,283
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,381	11,960
受取利息及び受取配当金	△197	△521
支払利息	3,003	2,378
為替差損益(△は益)	△108	△244
売上債権の増減額(△は増加)	293,399	△33,599
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16,357	△27,470
立替金の増減額(△は増加)	11,652	△17,746
前払費用の増減額(△は増加)	△11,790	△8,631
未払金の増減額(△は減少)	△22,376	△35,252
預り金の増減額(△は減少)	△23,084	△33,978
その他	7,206	6,877
小計	793,528	192,210
利息及び配当金の受取額	146	553
利息の支払額	△2,932	△2,529
法人税等の支払額	△255,566	△232,711
営業活動によるキャッシュ・フロー	535,176	△42,477
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,357	△8,340
長期前払費用の取得による支出	△437	△1,525
差入保証金の差入による支出	△412	△1,057
差入保証金の回収による収入	631	448
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,575	△10,475
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△15,000	△15,000
自己株式の取得による支出	△15	—
配当金の支払額	△125,005	△187,490
リース債務の返済による支出	△4,788	△2,597
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144,809	△205,088
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,312	1,660
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	382,479	△256,380
現金及び現金同等物の期首残高	981,956	1,733,116
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,364,436	1,476,735

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。